



平成30年度 前期 学校評価 まとめ

前期の学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。福西小学校の教育目標は『笑顔いっぱい 学校大好き 友だち大好き 福西の子』です。集計結果の分析を通して、教育活動の改善を行い、教育目標の実現をさらに目指していきたいと思います。

【学校生活】

質問項目1	対象	◎	○	△	×
楽しく学校に通っている。	低学年児童	61%	25%	11%	3%
	高学年児童	56%	38%	4%	2%
わが子は楽しく学校に通っている。	保護者	54%	42%	3%	1%
子どもたち一人ひとりを大切に、楽しく学校に通えるよう努力している。	教職員	18%	73%	9%	0%

学校教育において最も重要なことは子どもたちが楽しく学校に通えることです。子どもたちの学校生活に対する前向きな気持ちがあるからこそ、様々な教育活動の成果が得られると考えています。アンケート結果から楽しく学校に通えている子どもたちの割合が高いことに喜びを感じます。しかし、楽しく通えていない児童に対してもしっかりと目を向けることが大切です。「学校大好き」と言える子どもたちを育てていけるよう、一人ひとりを大切に教育活動を進めていきたいと思います。

【確かな学力】

本校は、学力向上のために「自ら学び楽しむ子」の姿を目指して教育活動を行っています。「わかった」「できた」と実感できることが、学習に対する意欲や自信を高め、さらに「なぜだろう」「やってみよう」という自ら学ぶ姿を生み出します。そのためには、子どもたちが「わかる」「できる」という満足感や達成感を味わいながら学力を高められる学習活動が必要です。学校としては、今後も授業改善に努めるとともに、教員一人ひとりが自信をもって学習指導を行えるよう研鑽し合っていきたいと思います。

質問項目2	対象	◎	○	△	×
学校での勉強がわかる。	低学年児童	47%	34%	16%	3%
	高学年児童	35%	52%	13%	0%
わが子は学校で学んだことを理解できている。	保護者	18%	69%	13%	0%
子どもたちの学力向上のために、工夫して授業を行うようしている。	教職員	0%	91%	9%	0%

全体的に読書が好きな子どもたちの割合は高いものの、進んで読書を楽しむ習慣は十分に身につけていないようです。学校では、朝読書の時間・常に自分の机の中や横に読む本がある・休み時間の学校図書館の開館・お話宝石箱の方による読み聞かせ・読書週間・選書会などの取組を通して、子どもたちの読書意欲を高めていききたいと思います。家庭では、テレビやゲーム等以外に、読書を楽しむ時間ももてるとよいと思います。本による様々な言葉や文章、お話の世界との出会いにより、豊かな想像力や表現力を高めてほしいと思います。

質問項目6	対象	◎	○	△	×
読書が好きだ。	低学年児童	66%	17%	8%	9%
	高学年児童	43%	28%	21%	8%
わが子は家庭で読書をしている。	保護者	15%	14%	45%	26%
子どもたちが、進んで読書をするように働きかけている。	教職員	0%	46%	36%	18%

質問項目4	対象	◎	○	△	×
宿題を家で自分からしている。	低学年児童	57%	20%	9%	14%
	高学年児童	63%	25%	8%	4%
わが子は宿題や家庭学習などを自分から進んでいる。	保護者	16%	57%	22%	5%
自主学習ノート活用など、子どもたちが進んで家庭学習に取り組めるようにしている。	教職員	20%	20%	50%	10%

質問項目5	対象	◎	○	△	×
宿題をする時間を家で決めている。	低学年児童	34%	15%	16%	35%
	高学年児童	24%	24%	28%	24%
わが子は宿題や家庭学習などを決まった時間に行っている。	保護者	18%	51%	24%	7%
子どもたちが、時間を守って学習活動に取り組めるようにしている。	教職員	0%	73%	27%	0%

学校では子どもたちが様々な学習活動に取り組んでいます。1時間1時間の学習を大切にすることはもちろんのこと、学校と家庭で学ぶという学習習慣の確立によってこそ学力の定着が図られます。また、学習意欲は学習習慣から生まれるとも言われています。時間を決めて集中して学習に向かう姿勢を家庭でも大切に、子どもたちが主体的な学びの力を高めていけるよう今後ともご支援ください。

質問項目8	対象	◎	○	△	×
自分から発表したり、友だちの発表を聞いたりするのが好きだ。	低学年児童	31%	45%	18%	6%
	高学年児童	24%	43%	25%	8%
わが子は正しい言葉づかいで話している。	保護者	8%	51%	38%	3%
子どもたちが、自分の意見を述べたり、友だちの意見を聞いたりできるように、話し合い活動を進んで行っている。	教職員	0%	60%	40%	0%

質問項目3	対象	◎	○	△	×
楽しかったことや困ったことなどを話せる人がいる。	低学年児童	61%	25%	8%	6%
	高学年児童	56%	31%	10%	3%
わが子は学校であったことを家族に話している。	保護者	21%	55%	22%	2%
子どもや保護者の思いや考えを把握できるよう努めている。	教職員	0%	82%	18%	0%

相手に自分の思いや考えを伝え、お互いの気持ちを理解し合うことは、私たちが様々な人間関係の中で生きていくためにとても大切なことであり、今の社会で求められているコミュニケーション能力の一つです。そのため、学校での学習活動においては、積極的に話し合いの場を設けるようにしたいと考えています。正しい言葉遣いで思いや考えをわかりやすく伝え合う力を高め、よりよい友だちづくりに生かしたいと思えます。また、様々な人との対話によって、よりよい生き方を目指していこうとする態度も養っていききたいと思っています。

自分の思いを聞いてくれる人がいると、子どもたちは安心して生活することができます。今後も子どもたちの思いに耳を傾けながら学校や家庭であたたかく子どもたちを見守っていくことができればいいと思っています。全国的な学力調査の一つに学力と会話の関係について調べた結果がありました。家庭での会話の多さが学力の高さにも表れているということでした。安心感をもって学習に取り組めることが大切であると考えられます。

【豊かな心】

質問項目11	対象	◎	○	△	×
友だちや先生、地域の人たちに自分からあいさつをしている。	低学年児童	63%	23%	11%	3%
	高学年児童	60%	29%	10%	1%
わが子は自分から家族や地域の人にあいさつしている。	保護者	17%	55%	24%	4%
子どもたちが、気持ちのよいあいさつを進んでできるように働きかけている。	教職員	9%	55%	36%	0%

本校では、「あいさつ運動」が月に1回、PTAの取組として行われています。あいさつを大切にしたいという保護者や地域の方の思いが感じられます。あいさつのような人と人とが交わす言葉には、「おはようございます。」だけでなく、「ありがとうございました。」「すみませんでした。」「いただきます。」「ごちそうさま。」「さようなら。」などたくさんあります。それらの言葉を伝え合うことでお互いに気持ちいいと感じられることが大切だと思います。私たち大人も進んで言葉を交わし合い、あいさつの気持ちよさを子どもたちにも感じさせていきたいですね。

質問項目9	対象	◎	○	△	×
「学校のきまり」を守っている。	低学年児童	59%	33%	7%	1%
	高学年児童	35%	47%	17%	1%
わが子は家庭や地域での約束を守っている。	保護者	18%	67%	14%	1%
子どもたちが、「学校のきまり」を守って学校生活を過ごせるように働きかけている。	教職員	0%	82%	18%	0%

きまりを守ることは、自分や友だちを大切に、お互いに気持ちよく過ごすことができるのにつながります。自分だけのことを考えるのではなく、まわりの人のことも考えて「どうすればよいのか」を判断し、正しく行動できる力を高めたいと思っています。

また、高学年の姿は学校全体の姿としても表れてきます。高学年の子どもたちが、自覚と責任感をもった行動を示すことで、低学年の子どもたちにとってのよいお手本、憧れられる存在となるよう育てていきたいと思っています。

質問項目7	対象	◎	○	△	×
友だちにやさしくしている。	低学年児童	47%	34%	15%	4%
	高学年児童	45%	44%	11%	0%
わが子は相手の気持ちを考えて、やさしく行動している。	保護者	16%	64%	18%	2%
子どもたちが、相手の気持ちを考えて、やさしく行動できるように取り組んでいる。	教職員	0%	100%	0%	0%

質問項目10	対象	◎	○	△	×
学校での係や当番などの仕事をしっかりしている。	低学年児童	81%	14%	3%	2%
	高学年児童	71%	23%	6%	0%
わが子は家族の一員として家の仕事をしている。	保護者	20%	46%	29%	5%
子どもたちが、学校や学級の一員として、自分の役割を果たせるように働きかけている。	教職員	9%	73%	18%	0%

【健やかな体】

質問項目17	対象	◎	○	△	×
安全に気をつけてすごしている。	低学年児童	66%	28%	4%	2%
	高学年児童	64%	29%	6%	1%
災害時の避難について家族で話し合っている。	保護者	13%	46%	35%	6%
安全ノートの活用や安全点検等により、子どもたちの安全や災害時に対する備えに対して取り組んでいる。	教職員	0%	91%	9%	0%

質問項目15	対象	◎	○	△	×
外で遊んだり、スポーツをしたりするのが好きだ。	低学年児童	74%	17%	6%	3%
	高学年児童	59%	24%	10%	7%
わが子は外遊びやスポーツをしている。	保護者	42%	32%	23%	3%
子どもたちが、進んで外遊びや運動をするように働きかけている。	教職員	10%	50%	30%	10%

地震、豪雨、猛暑、台風... と様々な自然災害が起こる中、安全に対する意識の向上が求められています。「もしもの時に備えて」という思いをもって災害対策を考えておくことが必要です。普段の生活においても「自分は大丈夫だから...」という思いで行動するのではなく、まわりに目を向けて「これは危ないな」と気づき、適切な判断や行動ができるようにしていきたいと思っています。学校では、安全に関する学級指導や安全ノートを活用しての安全学習、様々な災害を想定しての避難訓練等を行い、子どもたちの安全意識を高めていきたいと考えています。家庭や地域でも、「自分の身は自分で守る」という思いをもって子どもたちが進んで安全な行動ができるよう、子どもたちの安全を見守り、ご支援いただきたいと思います。

適度な外遊びやスポーツ等による運動は健康な体づくりにとても大切です。しかし、時間や場所等による都合、または、テレビやゲーム、スマホ等での楽しみによって、体を十分に動かす機会が少なくなっている面があるように思います。学校では、学級遊びや学年活動、たてわり活動等を通して、子どもたちがより多くの友だちと仲よく安全に体を動かして楽しもうとする態度を育てていきたいと考えています。

質問項目13	対象	◎	○	△	×
早ね・早起きをしている。	低学年児童	45%	32%	13%	10%
	高学年児童	41%	35%	21%	3%
わが子は早寝・早起きをしている。	保護者	28%	48%	22%	2%
子どもたちが、早寝・早起きをして生活できるように働きかけている。	教職員	0%	40%	50%	10%

質問項目12	対象	◎	○	△	×
手洗いうがい・はみがきをしている。	低学年児童	46%	38%	13%	3%
	高学年児童	57%	30%	12%	1%
わが子は手洗いうがい・歯磨きをしている。	保護者	33%	45%	19%	3%
子どもたちが、手洗いうがい・歯磨きをできるように働きかけている。	教職員	0%	50%	30%	20%

質問項目14	対象	◎	○	△	×
朝ごはんを食べている。	低学年児童	86%	8%	3%	3%
	高学年児童	91%	7%	2%	0%
わが子は朝ごはんを食べている。	保護者	75%	19%	5%	1%
子どもたちが、朝ごはんをしっかりと食べて登校できるように働きかけている。	教職員	0%	30%	60%	10%

質問項目16	対象	◎	○	△	×
すきらいしないで食べものを食べている。	低学年児童	45%	31%	10%	14%
	高学年児童	33%	40%	20%	7%
わが子は食事に好き嫌いしないで食べている。	保護者	29%	46%	18%	7%
子どもたちが、食事のマナーを守って給食をしっかりと食べられるように取り組んでいる。	教職員	0%	70%	30%	0%

楽しく学校に通えている児童の割合の高さにも表れているように、通学班で元気に登校できている子どもたちの割合も高まっています。「早寝・早起き・朝ごはん」は基本的な生活習慣のための合言葉です。元気な体の状態が豊かな心の育ちにつながります。また、健全な心の状態が健康な体づくりにつながります。早寝・早起きでの十分な睡眠時間による休養と一日の生活を始めるためのエネルギーとなる朝ごはんによって、心と体を元気いっぱいにし、有意義な学校生活を過ごしてほしいと思います。生活調べの取組を学校や家庭で有効に生かし、子どもたちがよりよい生活習慣を身に付けられるよう働きかけていきたいと思っています。

【情報発信】

質問項目18	対象	◎	○	△	×
学校だより・学級だより・学校HP等で、学校の様子が保護者に伝わっている。	保護者	23%	60%	14%	3%
学級だより・学校HP等で、子どもたちの様子が保護者に伝わるようにしている。	教職員	18%	55%	27%	0%

年々、学校HP（ホームページ）へのアクセス数が増えています。HPにより、多くの方々に本校の取組や様子を知っていただけていることをうれしく思っています。もちろんHPやお便りだけでなく、直接お話ししてお伝えできる懇談会等についても、大切な情報発信の場と考えています。より多くの方に充実した情報発信を行っていくことを通して、学校、家庭、地域... 幅広く子どもたちの育ちを見守り支えていけるようにしたいと思っています。今後とも、福西小学校の教育活動に対するご理解とご協力、ご支援のほどよろしくお願ひいたします。